



みずほ

市議会だより

議会YouTube 本格運用

令和4年第3回定例会 (8月31日～9月22日)

令和3年度一般会計など6会計の決算を認定
一般会計補正予算などを可決

令和4年第3回臨時会 (11月1日)

新型コロナウイルスなどに対応した一般会計補正予算を可決

(令和4年第3回臨時会 テラスト風景)

★Contents★	
2	令和3年度決算認定
4	議案をチエツク
7	議案の審議結果
8	一般質問
14	視察研修レポート・議員研修
15	お知らせ
16	議会映像配信の本格運用について

9月定例会 令和3年度決算



令和4年第3回定例会が、8月31日から9月22日までの23日間の会期で開催されました。条例の改正や令和3年度決算の認定等18件の議案が提出され、慎重に審議した結果、原案のとおり認定・可決されました。

ここでは、令和3年度一般会計・特別会計・企業会計決算の概要についてお知らせします。

議案をチェック！

議案の審議結果

一般質問

視察研修レポート
議員研修

お知らせ

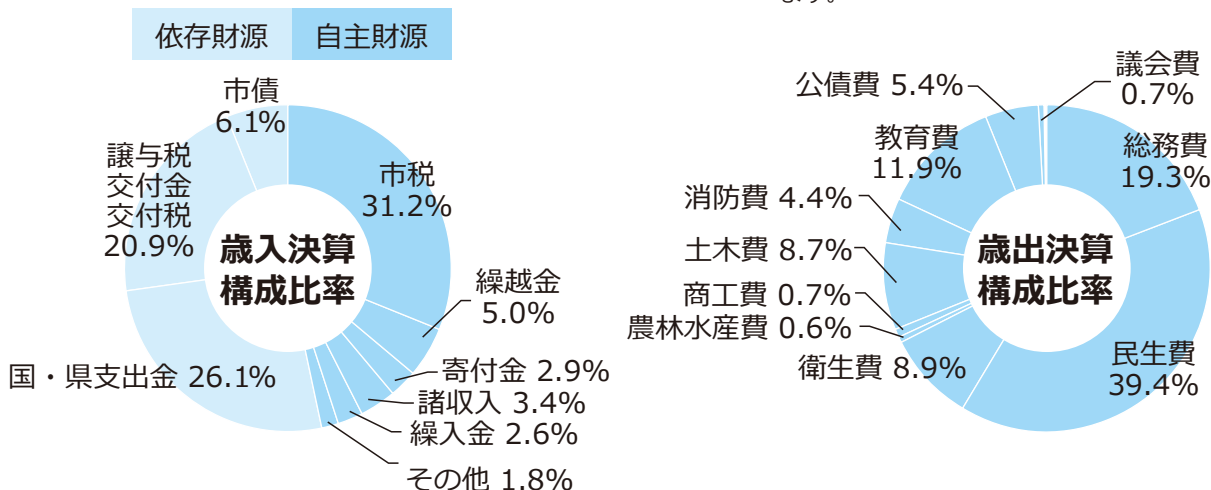
一般会計の決算

歳入総額 228億2,504万5千円 (前年度対比 30億5,000万890円減)

歳出総額 213億8,294万3千円 (前年度対比 33億4,439万2千円減)
翌年度へ繰り越すべき財源 4億7,384万9千円

実質収支額 9億6,825万3千円

※実質収支額は、歳入歳出差引額（形式収支）から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた額をいいます。



特別会計の決算

区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	46億8,321万8千円	45億9,430万2千円	8,891万6千円
後期高齢者医療	6億2,055万5千円	6億394万3千円	1,661万2千円
農業集落排水	2,322万2千円	2,089万円	233万2千円

企業会計の決算

区分	収入	支出
水道	収益的	4億7,094万2千円
	資本的	4億5,294万6千円
下水道	収益的	2億271万4千円
	資本的	5億34万6千円



瑞穂市の基金と市債

II



「貯金」と「借金」



－基金（貯金）と市債（借金）について注目してみました－

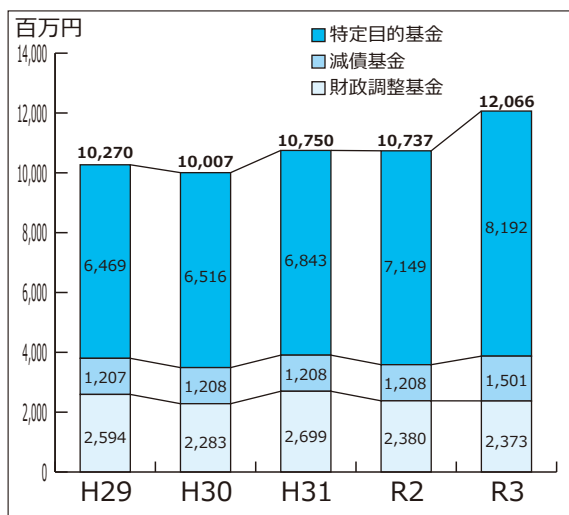
基金とは・・・ある目的のために積み立て、または準備しておく資金または財産。

市債とは・・・主に市が公共施設の整備などの事業を行うために必要な資金を国や金融機関などから調達する借入金。

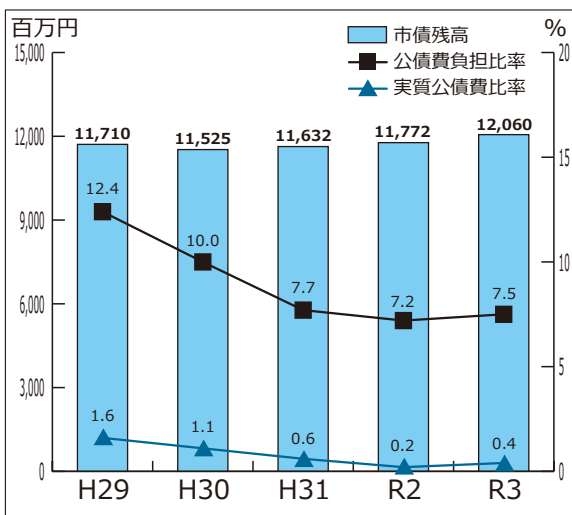
○基金の状況（普通会計） 〈年度別基金残高の状況〉

(単位：千円)

区分	年度	H29	H30	H31	R2	R3
財政調整基金		2,593,686	2,283,492	2,699,340	2,379,991	2,373,009
減債基金		1,207,306	1,207,687	1,207,888	1,208,088	1,500,714
特定目的基金	公共施設整備基金	3,323,620	2,715,582	2,366,191	1,989,642	2,133,987
	下水道事業対策基金	2,212,534	2,213,340	2,314,244	2,415,400	2,616,425
	庁舎建設基金	200,000	401,702	603,878	805,664	1,007,298
	その他の基金	732,901	11,185,193	1,558,211	1,938,701	2,434,520
	(特定目的基金の計)	6,469,055	6,515,817	6,842,524	7,149,407	8,192,230
小計		10,270,047	10,006,996	10,749,752	10,737,486	12,065,953



○市債の状況（普通会計） 〈年度別市債残高の状況〉



公債費負担比率……公債費に充てられた一般財源の一般財源総額に対する割合（※率が高いほど財政運営が硬直化していることを示している）

実質公債費比率……公債費や公営企業債に対する繰出金等の公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費の負担状況（※率が高いほど財政運営が硬直化していることを示している）

議案を チェック!

議会でこんなことを
審査・審議しました

9月 定例会

補正予算	6件
条例の改正	2件
事件議決	3件
決算の認定	6件
諮問	1件



まちづくり

子どもが参画できるまちづくりを目指す

瑞穂市まちづくり基本条例の 一部を改正

子どものまちづくりに参画する機会を保障するため、子どもの年齢に応じてふさわしい形でまちづくりに参画できる機会を設けるとともに、参画しやすい環境を整えます。

【議案第49号 条例の改正】

Q 子どもの権利条約との関連性は。

A 条約で定められている子どもの生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利の内容を念頭に条例改正を行っている。

Q 改正案を作成する中で子どもたちの人権をどう守っていくのか議論されたのか。

A 条例にある人権の尊重について、子どもたちにも適用することとして議論を進めてきた。

将来を担う子どもたちが市にとっては特別な存在であるということから、新たに条例の中で子どもの尊厳を尊重することを明確にしている。

商業振興 地域経済の活性化と消費喚起を図る

地域振興券事業

市民へ給付する補助金等を、市内事業者での利用に限定した地域振興券に替えて給付し、また希望者に対し等価販売します。

【議案第51号 一般会計決算】

Q 令和3年度の地域振興券の活用状況や経費は。

A 実施事業は、市表彰の副賞、消防団の年末夜警の激励金、長寿者褒章の祝い金、空き缶回収のリサイクルポイント等である。発行総額は468万2,000円、換金状況は212万4,000円である。

経費としては、ポスターの作成等の印刷製本費や郵送料の役務費がある。

環境整備 下水道事業の促進

西処理区の水洗化率の向上

西処理区での下水道整備を行いました。

【議案第56号 下水道事業会計決算】

Q 令和3年度末の西処理区水洗化率は74%となっており、80%とする目標とのことだが、見通しは。

A 水洗化率の伸びは5年平均で年0.6%となるため、10年後には80%程度になると考えている。

また、単独浄化槽の大規模集合住宅について水洗化への交渉を行っており、今後も引き続き交渉していく。

イベント 市制施行20周年記念事業

シティプロモーション 動画の制作

令和5年5月に市制施行20周年を迎えるにあたり、記念事業の一つとしてシティプロモーション動画を制作します。動画は記念式典で上映予定です。

【議案第59号 一般会計補正予算】

- Q シティプロモーション動画はどのような内容か。
- A 市の魅力・歴史・文化に加え、ドローン空撮による、普段とは違った市の様子などを盛り込むことを考えている。
- Q 式典後の活用方法は。
- A 市外のかたの移住促進ができるよう、ホームページやYouTube、商業施設などで映像を見られるようにしたいと考えている。

コロナ関連 市内飲食店の景気回復を目指す

キャッシュレス 消費者還元事業

新型コロナウイルスの感染を軽減するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的とした事業です。

市内の飲食店を対象にキャッシュレス決済をした際、金額の30%がポイントで戻ってきます。

【議案第59号 一般会計補正予算】

- Q 市内事業所活性化補助金1,830万4,000円のうち、消費者に還元される30%相当に該当する額と経費等の額は。
- A 消費者に還元される分の額としては1,614万7,000円、運営費等で215万7,000円を見込んでいる。
- Q キャッシュレス決済に不安を持っているかたに対してはどのようなフォローを考えているか。
- A スマホ教室の開催やみずほ市民メール・LINEでのPRを考えている。

対 象 市内のキャンペーン事業飲食店
付与上限 1,000円/1回 限度額 10,000円 30%還元
実施期間 令和4年12月1日～12月28日



都市整備 快適に利用できるように

サンコーパレットパークの 維持管理

中山道大月多目的広場の植栽・芝生広場等の維持管理をするために債務負担行為が行われました。

【議案第59号 一般会計補正予算】

- Q 次年度、早期に予算をつけ発注すればもっと楽に作業が進むのではないか。
- A 令和4年度にオープンし、当初想定していなかった管理業務が増えてきたため、6月に予算を補正した。オープンからこれまでに管理上必要なところがはっきりしてきたため、来年度の当初予算では計上できるようにしたい。

債務負担行為とは・・・

次年度以降においても負担（支出）する債務のこと

コロナ関連 物価高騰影響を受ける子育て世帯を支援

みずほ子育て応援給付金事業

物価高騰などにより子育て世帯の負担増が懸念される中、将来を担う子供の養育に係る経済的な負担の軽減を図ります。

【議案第65号 一般会計補正予算】

事業対象	18歳までの子育て世帯
給付額	子供1人につき 12,000円 (所得制限なし)



Q 18歳までの子供に対象をしばった理由は。また、所得制限なしにした理由は。

A 物価高騰は年齢層や世帯の状況に関係なく一様に影響を及ぼすものと理解しているが、子育てに係る費用は節約等では難しいと考え、日常生活に充てる費用の経済的負担の影響が特に大きいと思われる18歳までの子育て世帯とした。

また、課税世帯でも影響を受けているとの観点から所得制限なしとした。

Q 高齢者を対象とした市独自の支援策の考えは。

A 検討はしたが、国の支援策である電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業において支援できるものとする。

Q 生活保護世帯については、給付金の支給が収入の認定に関係してくるのか。

A 国に従い収入認定はしないと考えている。

Q DV等による別居家庭についての取り扱いは。

A 住民登録のある自治体以外でも支給できているため、世帯の状況に応じて調査の上適切に支給していきたい。

コロナ関連 市民の健康保持・増進のために

都市公園に健康遊具を設置

コロナ禍において、市民の健康保持・増進のためにいつでもどこでもエクササイズできるように、健康遊具を設置する都市公園を増やします。

【議案第65号 一般会計補正予算】

Q 除草等の管理が不十分な都市公園が見受けられるが、健康遊具を設置するにあたって公園管理は。

A 草刈り等の時期を業者と調整して適切な公園管理を行ってきたい。

都市公園に設置されている健康遊具(背伸ばしベンチ)



令和4年第3回定例会 議案の審議結果

議案名等	議員名(会派別) (◎は会派代表者)	議決結果	公					新生クラブ					創緑会					立	み	共	無	議決月日
			◎若井千尋	◎松野貴志	藤橋礼治	若園五朗	◎広瀬武雄	棚橋敏明	馬淵ひろし	◎広瀬守克	森清一	森健治	北川静男	若原達夫	藤橋直樹	◎松野藤四郎	◎杉原克巳					
議案第47号 人権擁護委員の候補者の推薦について		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8/31	
議案第48号 古橋遊水池整備工事請負契約の締結について		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8/31	
議案第49号 瑞穂市まちづくり基本条例の一部を改正する条例について		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第50号 瑞穂市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第51号 令和3年度瑞穂市一般会計歳入歳出決算の認定について		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	9/22	
議案第52号 令和3年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第53号 令和3年度瑞穂市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第54号 令和3年度瑞穂市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第55号 令和3年度瑞穂市水道事業会計決算の認定について		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第56号 令和3年度瑞穂市下水道事業会計決算の認定について		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	9/22	
議案第57号 令和3年度瑞穂市水道事業会計剰余金の処分について		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第58号 令和3年度瑞穂市下水道事業会計剰余金の処分について		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第59号 令和4年度瑞穂市一般会計補正予算(第5号)		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第60号 令和4年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第61号 令和4年度瑞穂市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第62号 令和4年度瑞穂市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第63号 令和4年度瑞穂市水道事業会計補正予算(第3号)		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	
議案第64号 令和4年度瑞穂市下水道事業会計補正予算(第2号)		可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/22	

議長は採決に加わりませんので、「-」で表示してあります。(議長 若井千尋)

令和4年第3回臨時会 議案の審議結果

議案名等	議員名(会派別) (◎は会派代表者)	議決結果	公					新生クラブ					創緑会					立	み	共	無	議決月日
			◎若井千尋	◎松野貴志	藤橋礼治	若園五朗	◎広瀬武雄	棚橋敏明	馬淵ひろし	◎広瀬守克	森清一	森健治	北川静男	若原達夫	藤橋直樹	◎松野藤四郎	◎杉原克巳					
市長提出議案 議案第65号 令和4年度瑞穂市一般会計補正予算(第6号)		可	欠	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/1	

議長は採決に加わりませんので、「-」で表示してあります。(若井千尋議長病欠のため、松野貴志副議長が議長の職務を執行)

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、棄…棄権、除…除斥
立…立憲民主党、公…公明党、み…みずほ令和の会、共…日本共産党、無…無会派



南ふれあい広場の東側と南側のフェンス設置は



まずは東側入口の飛び出しへの対応を取り、フェンス設置は慎重に検討をする

教育委員会事務局長



若園五朗議員



▲南ふれあい広場の東側(南小の西)

Q 特殊詐欺対策についてどのようなことを考えているか。
A 特殊詐欺用の注意喚起のシールを作成し、公共施設の窓口で配布を予定している。
公共施設
Q サンコーパレットパークの維持管理・活用はどのように進めていくのか。
A 今後の維持管理は民活導入可能性調査委託業務、活用は中山道まちづくり基本構想策定委託業務の中で検討していく。
物価高騰対策
Q キャッシュレス・消費者還元事業についての取組は。
A 地域における消費の喚起・下支えを目的と、食品材料費高騰の影響

を受けている飲食店の売り上げ回復の起爆剤としてキャッシュレス消費を還元事業を行う。また、感染回避のためのキャッシュレス時代への移行準備も狙いとしている。
定員管理・人事管理
Q 来年度の人事配置や予算編成はどのように考えているか。
A 限られた人員で最大の効果を発揮する取組を随時行い、予算編成において事業の必要性・優先順位を意識して効率的・効果的な市政運営を行っていく。
新型コロナウイルス
Q ワクチン接種の進捗状況は。
A 1～4回目の接種については継続的に接種体制を確保しており、コールセンターも引き続き設置して対応する。接種するワクチンがオミクロン株対応のものになるため、周知し接種に不安を抱くことのないように努める。(健康福祉部長)



夏休み中の放課後児童クラブの昼食を給食センターから提供しては



法律上可能かどうか検討を要する。また、日ごとの児童数の変動が大きいいため、給食の必要量の調整が大変困難である

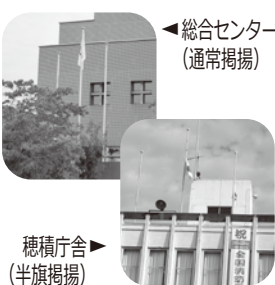
教育委員会事務局長



関谷守彦議員

国民健康保険税
Q 国保の積立金10億円を活用して、国保税均等割の減免を18歳未満まで拡大してはどうか。
A 減免は、国の政策どおり未就学までと考えている。また、国民健康保険の県単位化のこともあるので、県の方向性を見定めて注視していく。
第7波以降のコロナ対策
Q コロナ感染症対策として、今後も無料検査や福祉施設などでの予防的検査を継続してはどうか。
A 県が実施している無料のPCR検査や抗原検査については、9月末日までの期間となっているが、期間が更新された場合、市民が適切に利用できるよう市はホームページなどで広く周知に努める。また、現在、県の指導により、福祉施設、小学校、幼稚園、保育所における予備的検査受検を徹底しているが、今後も県の要請に応じ、積極的に検査受検に協力していく。(健康福祉部長)

9月27日 国葬の日



安倍元首相の国葬並びに「統一協会」問題
Q 旧「統一協会」問題や安倍元首相の国葬についての市長の認識は。
A 旧統一教会に関して、自転車イベント「ピースロード2022イン岐阜」の後援申請が令和4年4月になされたが、政治、宗教的な目的は見当たらなかったため、本市の要綱により妥当と判断した。今後、市民が疑念を抱くことの無いよう情報収集に努め、適切に判断する。また、安倍元首相の国葬については、根拠や費用負担など多様な意見があると思うが、国民の弔意の強制をすることはないとされているので、本市においても市民に弔意の強制を求めることはしない。(市長)



保護者の負担軽減と先生の校務改善のためのデジタル化は



教育長

新たな連絡システム「すぐーる」を、11月に本格的に運用する予定である



馬淵ひろし議員

Q 瑞穂市教育のICT活用の現状と今後の課題は。

A 令和3年度の全国の調査では、市内の小・中学校とともに授業でタブレットなどのICT機器を使用した頻度の割合が全国や県の結果を上回っている。また、学習の中でICT機器を活用することの有用性を問う質問の回答も同様であり、児童・生徒の学びに対する意欲を高めることにつながっていると感じている。今後は、自分の考えをまとめ発表する場面でICT機器を活用する機会をより多く提供し、適切に効果的に活用できるよう、学習活動のあり方について研究を深めていきたいと考えている。また、教員の授業にICTを活用して指導する能力に個人差があるため、今後さらに指導力を高めていく必要があると考えている。（教育長）

Q 教育行政として、教育・校務の情報化を進める取り組みと今後の方針



▲ICT機器を積極的に活用

は。A 県教育委員会では、県内における統合型校務支援システムの運用を進めている。市においても、出席簿の集計作業や指導要録、通知表の作成等の一連作業や保健に関するデータの一元管理等、統合型校務支援システムに移行して進めているところである。岐阜教育事務所管内では、すべての市町がシステムを導入しているため、教職員の負担もなく、業務の効率化は期待できると考えている。今後は、システムの活用方法などについて、他市町の教育委員会と情報共有しながら、連携して取り組んでいきたい。（教育長）



令和5年度の予算編成方針・ふるさと納税などの歳入見込みは



総務部長

限られた予算の中で実施すべき事業を精査する。歳入は増額を見込んでいる



北川静男議員

Q 来年度予算編成の中でアフターコロナ、物価高騰対策、人口減少対策などの考えは。

A アフターコロナについては地域経済の振興に對し支援策を講じる必要があると考える。物価高騰対策としてはしばらく厳しい状況が続くと見込まれるため、今年度に引き続き対策を講じる。人口減少対策については関係部局で政策調整会議を開催し、調査研究をしている。（総務部長）

人口減少対策

Q 人口減少にどのように対応するのか。

A 第2期瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略で4つの基本目標を定め、全庁的に相互連携を図る取り組みを進めている。（企画部長）

A 少子化対策に重点を置き進めていく。また若手職員中心の少子化対策プロジェクトチームを立ち上げ、各部署にまたがる少子化対策について横断的に検討していく。（健康福祉部長）

災害時応援協定

Q 災害時の応援協定を締結した自治体・企業とは締結以降、関わりはあるのか。

A お互いの人事異動等人の異動があるため、その都度締結内容や担当者の確認を実施している。市の防災訓練では参加可能な団体に協力してもらっている。（企画部長）

Q 大規模災害時における協定の必要性についての考えは。

A 人材や物資の早期支援に動いてもらえるよう、災害発生時の初動時間を短縮することに防災協定の大きな意味がある。（企画部長）





若原達夫議員



県道92号線(岐阜巣南大野線)の進捗状況は



調整監

用地買収について、法務局にて手続き中と県から聞いている

Q 犀川に架かる橋の道路・歩道の幅員等の計画は。

A 平成6年度に着手、平成9年度に道路詳細設計、平成11年度に犀川渡河橋梁の詳細設計がなされ、その後の見直しにより橋梁にアプローチする部分は車道の幅員3m、路肩0.5m、歩道3.5mで全幅16m。橋梁部は車道3m、路肩0.5m、歩道3mで全幅13mの計画となっている。

公共事業の進捗状況

Q (仮称)美江寺歩道橋整備事業の進捗状況と計画内容は。

A 6月に測量詳細設計業務の委託契約を締結した。9月までに現地測量を終了し、10月には地質調査に入る予定であり、そのデータをもつて詳細設計及び河川許可申請を行う。計画は橋長30m、歩道の有効幅員2mで県道92号線の歩道に接続させる設計を進める。

名和昆虫博物館の体験講座

(調整監)

Q 名和昆虫博物館体験講座の実施状況は。

A 当日体調不良で3名の欠席があり27名が体験講座を受講した。講座は博物館の見学1時間、館長講話30分、標本づくり1時間30分で行った。実施後のアンケートでは全員が良かったと答え、時間配分もちょうどよかったとの回答をいただいた。

(教育委員会事務局長)



サンコーパレットパーク

Q サンコーパレットパークの夜間照明の増設計画は。

A ウオーキングコースは脱色アスファルト舗装で夜間でも分かりやすくなっていると認識していたが、今回意見をいただいたので周辺住民や農地への影響、防犯等の観点から踏まえながら検討していきたい。

(教育委員会事務局長)



来年度当初予算は義務的経費等支出の「骨格予算」で臨む理由は



総務部長

政策的経費は市長選挙後に補正予算として肉づけ予算の編成を行う予定である



杉原克巳議員

Q 来年度の予算査定方針は。

A 一般財源での枠配分と従来の査定方式で行う予定である。事業ヒアリングで事業費や特定財源を把握し、一般財源の枠配分後に部局内で調整を行う。

(総務部長)

Q 現場主義を重視する包括予算制度(※)を提案するが導入は。

A 令和5年度の予算編成は一般財源での枠配分を行うが、人件費を除く経常経費と政策的経費を合わせて部単位での枠配分を行い、包括予算制度を模した予算編成を行っていると考える。

(総務部長)

※包括予算制度とは
 予算査定を現場に任せ
 ることで各部門が自律的
 に機能し、自己責任の明
 確化とともに行政運営に
 一層の創意工夫、充実が
 図られ、市民ニーズへの
 的確かつ迅速な対応が可
 能となる制度

インボイス制度導入に伴う行政支援

Q 従来の免税事業者は引き続き享受のための手続きは必要か。

A 既に売上げが1,000万円以下の免税事業者は、手続を改めて行う必要はない。

(市民部長)

Q 課税事業者が発行する適格請求書は何に利用するか。

A 複数税率の制度の下で適正な課税を確保する観点で、自己記帳に基づく帳簿方式として、適格請求書発行事業者から交付を受けた適格請求書等の保存を要件とする方式で仕入れから税額控除を行うことができる制度である。

(市民部長)





牛牧排水機場の整備状況、完成時期はいつに

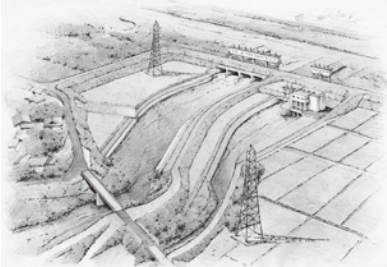


都市整備部長

昨年度は上屋工事が完了。今後順次整備し、アクアパークみずほの供用開始に併せ完成する見通し



藤橋直樹議員



▲排水機場等完成イメージ図

Q 排水機場整備期間中の治水対策は。
A アクアパークみずほの処理場用地となる水田面積は約3haで、現在の牛牧排水機が受け持つ流域面積全体に対して極小である。水田の保水能力という意味で、その分の面積を埋め立てしても、影響は軽微であり、内水浸水に影響を及ぼすものではないと考えている。
Q 物価上昇で牛牧南部地域の事業は順調か。
A 物価高騰の影響はあるが、牛牧排水樋門及び牛牧排水機場整備は工程通り順調に進んでいる。また、アクアパークみずほの建設についても、令和8年度末の完成を目指している。

し着実に事業を進めている。(都市整備部長・環境水道部長)
健康ウォーキング
Q 市内のウォーキングコースの紹介とPRは。
A 「文化財・史跡めぐりコース」、「川沿いをめぐる親水コース」、「まちめぐりコース」を新たに全小学校区合計で19コース策定した。市民へのPRは、現在、コース図の印刷に着手しており、年度内に全戸配布する予定である。
Q 市民の健康づくりにウォーキング事業をさらに進める考えは。
A 市民が日常的にウォーキングを行うことが、適度な運動となり、良い睡眠を誘発し、一人一人の健康管理となる。これは、アフターコロナを目指す今できるコロナ対策事業である。今後も関係部局と連携を取りながら、健幸都市みずほの具現化につながるようなウォーキング事業を進めていく。(企画部長)



宅地造成等による水田の貯水量減少に伴う安全確保は



都市整備部長

国・県と連携し、遊水池の整備、河川及び排水機等の改修を進め、貯水機能の確保等の安全確保を図る



棚橋敏明議員

線状降水帯、ゲリラ豪雨等が襲来した際の防災機能、防災対策は。
Q 長良川の水位上昇時の排水機の排水休止は。
A 国土交通省の排水機場操作規則により定められている。長良川の標高水位が、糸貫川・天王川排水機場は13.80m、犀川第3排水機場は12.52m、犀川統合排水機場は12.50mを超え、さらに水位が上昇するおそれがある場合にはポンプの運転を停止することとなっている。(調整監)
Q ヘリポート付き防災基地の建設は。
A 木曾川水系の河川整備計画における危機管理対策では、穂積大橋南の長良川右岸42.8km付近の穂積地内に水防拠点の整備が計画されている。今後、整備に向けた予備設計の中でヘリポートを含めた水防拠点のレイアウトや詳細な設計が進められる予定である。
Q 市内河川の合流箇所におけるバックウォーター



ター現象は。
A 県は本年度、本川側の影響を受けて支川が越水する箇所を重要水防箇所に加し、出水時にパトロールや水防活動を行うこととした。市内では、本巣市との境界に位置する政田川と犀川の合流点が重要水防箇所に位置づけられている。
Q 外国より来られた留学生や住民のかたへの避難場所、避難所、避難手順等の案内は。
A 市役所窓口対応では、多言語に対応しているポケトークという自動翻訳機を活用している。一方、ハザードマップや防災読本については、英語版と中国語版はあるが、それ以外の言語には対応していないので、今後検討していきたい。(企画部長)



森 健治議員

Q マイナンバーカードの取得状況は

A 令和4年7月31日現在、交付枚数は2万4,949枚、交付率は45.1%である

市民部長

Q 申請受付の状況、今後の対応について。

A 市民課でマイナンバーカードの交付、隣のロビーでマイナポイントの申請サポートを行っている。カードの取得後に、続きでマイナポイントの申請を行う方が多いため、このような受付窓口の配置にしている。

また、出張受付について、現在必要な備品等を購入し体制を整えている。今後は、企業や商業施設等での出張受付を進めていきたい。

(市民部長)

Q 現状、マイナンバーカードで住民票の写し等の公的証明書が取得できるが、それ以外の取り組みは。

A マイナンバーカード所有者がマイナポータルからオンラインで転出届と転入予約を行える住民記録システムの改修を行っている。

また、現在実施しているコンビニ交付サービスの手数料の減額を検討している。(市民部長)

Q マイナンバーカード取得促進に繋げるための市の考えは。

A 市独自のサービスの一つとしてマイナポイントの加算について検討しているが、導入には時間と費用がかかるほか、対象者が限定される等の課題があるため、引き続き調査・研究して実現に向けて進めていきたいと考えている。(市民部長)

耕作依頼の田んぼ

Q 畦畔などの草刈の義務者はだれか。

A 市農業委員会が定めた指針では、耕作者が無償で行うことを原則としているが、地域の実情を考慮し、農地所有者と耕作者の双方協議の上決定していただくことになっている。実態としては、耕作者が耕作とあわせて畦畔の管理をお願いしていることが多いと思われる。

(都市整備部長)



▲管理が不十分な畦畔

Q 職員の育児休業取得状況と、今後所属長の取り組むべき事項は

A 令和3年は男性6人中3人、女性は9人中9人取得。職場の体制・環境づくりに取り組む

総務部長



松野藤四郎議員

Q 瑞穂市における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画では、令和元年度末までに育児休業等取得者・率を、男性一人以上、女性100%とする計画であるが、その取り組み状況は。

A 令和元年度末時点では、男性は0名、女性は100%だったが、それ以降、女性は100%で、男性は令和2年度1名、令和3年度3名、令和4年度は現在2名となっており、少しずつではあるが増えてきている。

(総務部長)

Q 保育士の育児休業取得後の退職が多いが、職場環境整備とその補充は。

A なるべくスムーズに業務に戻れるよう、これまでに所属したことのある保育所などへ復帰する等の配慮をしている。

退職者の補充については、なるべく早く情報収集し新年度の保育士採用職員数に反映させるように努力している。年度途中ででの退職があった場合は、会計年度任用職員を

採用するなど対応している。(総務部長)



マイナンバーカードの普及促進

Q マイナンバーカードの取得率を上げるための対策は。

A 平日来庁できない方のために毎月1回休日交付日を設けている。また、マイナンバーカードを利用しコンビニ等で住民票の写し等の証明書を取得することができる。今後は、企業や市のイベント会場等への出張受付を市内の携帯電話ショップと協定の締結を予定している。(市民部長)

空家対策

Q 特定空家と認定された所有者に対する補助事業の取組状況は。

A 令和3年度特定空家に2件認定した。瑞穂市特定空家等除去費補助金要綱の活用を含めた除去等の協議を進めているところである。(都市整備部長)



要望の高い岐阜市民病院への円滑な乗り継ぎができるバス改編を



他市町と連携して路線延長や結節点強化を検討していきたい

企画部長



今木啓一郎議員

Q 事故や悪天候でJR東海道本線が運休した時にも対応できるバスによる別経路の確保は。

A 名古屋へのアクセスも踏まえ、路線の一部改善を検討したいと考えている。(企画部長)

Q 利用者減により国の補助金対象外となっている名阪近鉄バス(安八穂積線)の利用促進に向けての方策は。

A 市民のニーズを把握し、安八穂積線単体で考えるのではなく、みずほバスも含めた公共交通ネットワークを検討していきたい。また、市外の観光名所までのアクセスを検討することで乗車率の向上が見込まれると考えている。(企画部長)

部活動の段階的な地域移行
Q 教員の働き方改革の一環である中学校部活動(運動部・文化系部)の段階的な地域移行への市の現状と今後の方針は。
A 本年度委嘱した外部指導者は43名である。市内3校で計46の部活があるが、社会人指導者が複

数配置されている部活動もあるため14の部活動には配置されていない状況である。

社会人指導者としては、学校から推薦を受けられたの中で選任し委嘱しており、部活動の意義や体罰の根絶などの内容で研修を受講してもらっているところである。

現在、県教育委員会において部活動のあり方について検討しており、部活動に関するガイドラインや指導者ライセンス、報酬などの方向性について今後明らかになつてくると聞いている。市教育委員会では、地域部活動検討委員会において、市の部活動の実態や運営主体の位置づけ、指導者の確保の問題などさまざまな課題について協議を進めていきたい。(教育長)



牛牧第一保育所公私連携型保育所・牛牧小駐車場整備は、スケジュール通り進んでいるのか



保育所整備は公私連携保育法人の募集を開始し、令和7年4月の開園に向け予定通り進んでいるが、牛牧小駐車場整備は難航している

教育委員会事務局長



庄田昭人議員

Q 牛牧小の駐車場購入費について、繰越明許費として令和3年度から令和4年度に予算を繰越したが、大切な事業の一つが執行できない状況についてどう考えるのか。

A 地権者との用地取得交渉がまとまらず、土地購入できない状況にあることは残念である。今後は、提示している内容で地権者から了承がいただけるようであれば、対応していきたい。(市長)



高齢者タクシーチケット

Q 若いまち瑞穂として、子育てしている若い世代や働く世代への交通支援、また、Exsite(エキサイト)企画などその日限定のバス料金など、職員にアイデアを募り、交通網を利用した

より活気あるまちづくりを考えてみてはどうか。

A みずほバス利用の方策については、総合政策課が中心となり検討している。バスをはじめとする公共交通網は最終的に全て穂積駅に終結する。その交通網を生かし、買い物や病院を乗り継いだり、サンコーパレットパークやウォーキングコースをつないだりする案が出てきている。また、バスを昼間に何回も乗れるフリーパスのような利用も考えられる。今後、色々な公共交通計画をはじめ、拠点となるところも含め、みずほバスを有効的に使えるような策を職員一丸となつて考えていきたい。

Q ホームページの申請方法など一歩進化する必要があるのではないかと。

A 国でもデジタル庁を設立し、行政のデジタル化を推進しているため、当市でも研究を進めていきたいと思っている。(健康福祉部長)

視察研修レポート

研修・予算決算検討部会

一 テーマ

予算・決算特別委員会の運営について

議会において予算及び決算を審査する特別委員会の設置に向け、今後の協議事項の参考にするため、予算及び決算の各特別委員会を設置している下呂市を視察しました。

事前に示した質問事項に沿って、下呂市の各特別委員会委員長をはじめ議長や議会事務局長から特別委員会の構成や流れ等の運営方法について説明を受けました。

また、最後に本会議場を見学させていただきました。

部会長：杉原克巳

副部会長：森 清一

部会員：藤橋礼治 松野藤四郎 広瀬武雄
森 健治 関谷守彦 北川静男

視察先：下呂市

研修日：令和4年10月5日



▲視察のようす

議員研修

令和4年度（4月～10月）に参加した研修を紹介します！

○市町村議会議員研修（場所：全国市町村国際文化研修所・滋賀県大津市）

日程	テーマ	参加人数
4月11日～12日	市町村議会議員特別セミナー	1名
	講義の一つ「少子化問題の日本の特徴」については、少子化対策が失敗した要因に未婚者等に寄り添った政策がされなかったことなどが指摘され、将来の人口減少対策を考える上で、とても参考になった。	
7月20日～21日	「自治体決算の基本と実践」 ～行政評価を活用した決算審査～	1名
8月1日～2日	市町村議会議員特別セミナー	3名
10月3日～4日	トップマネジメントセミナー ～災害や感染症などへの対応と 質の高い地域社会の構築に向けて～	4名

参加議員
の
コメント

議員としてのさらなる資質向上、議会の活性化を目指して、私たち議員も勉強しています！



○議員研修（場所：瑞穂市役所）

4月25日 「瑞穂市の財政について」参加人数 17名

○NOMA行政管理講座（オンライン）

7月20日 「地方議員・議会事務局担当者のための効果的な広報広聴の進め方」
参加人数 議会広報編集委員4名

○市町村議会議員研修セミナー（場所：OKBふれあい会館）

8月19日 「自治体におけるDXとは」参加人数 12名



▲全国市町村国際文化研修所

議 会 活 動 日 誌

8月

- 1～2日 市町村議会議員研修
- 2日 総務委員会協議会
- 5日 議会広報編集委員会
産業建設委員会協議会
- 7日 岐阜県消防操法大会（山県市）
- 10日 文教厚生委員会協議会
議会基本条例推進特別委員会
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 19日 広聴・情報発信検討部会
市町村議会議員研修セミナー
- 24日 議員定数調査検討部会
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 25日 議会運営委員会
全員協議会
- 31日 令和4年第3回瑞穂市議会定例会（初日）
会派別議案説明会

9月

- 6日 議会運営委員会
- 7日 令和4年第3回瑞穂市議会定例会（総括質疑）
議会基本条例推進特別委員会
- 8日 産業建設委員会・協議会
- 9日 文教厚生委員会・協議会
- 12日 総務委員会・協議会
- 14日 令和4年第3回瑞穂市議会定例会（一般質問）

- 15日 令和4年第3回瑞穂市議会定例会（一般質問）
表彰審査会
議会運営委員会
- 22日 令和4年第3回瑞穂市議会定例会（最終日）
- 27日 議会広報編集委員会
- 30日 西濃環境整備組合議会定例会
議会運営委員会

10月

- 3～4日 市町村議会議員研修
- 5日 研修・予算決算検討部会行政視察（下呂市）
- 11日 もとす広域連合議会（議会運営委員会）
- 17日 令和4年第2回岐阜地域児童発達支援センター組
合議会定例会
- 19日 もとす広域連合議会（初日）
- 24日 もとす広域連合議会（療育医療衛生常任委員会）
- 25日 議会広報編集委員会
もとす広域連合議会（総務介護常任委員会）
- 26日 議会運営委員会
全員協議会
もとす広域連合議会（老人福祉常任委員会）
- 27日 研修・予算決算検討部会
- 28日 もとす広域連合議会（最終日）
- 29日 全国消防操法大会（千葉県）

お詫びと訂正

「市議会だよりNo.76」の内容に誤り
がありましたので、お詫びし訂正しま
す。

【訂正箇所】

- P10 若井千尋議員 一般質問
上段11行目
（誤）期間相談支援センター
（正）基幹相談支援センター

新型コロナウイルス感染症対策
特別委員会

委員長・副委員長 変更

委員長辞任の届出により、令和4年8月
10日、委員会構成が以下のとおり変更に
なりました。

	旧	新
委員長	棚橋 敏明	→ 馬淵ひろし
副委員長	馬淵ひろし	→ 藤橋 直樹

議会映像配信の本格運用について

リアルな議会をお届けします

昨年より試行してきた議会映像配信ですが、配信機材・インターネット環境が整いましたので、令和4年第4回定例会（12月議会）より本格運用を開始します。

試行中は傍聴席側のカメラ1台だったため議長・演壇・執行部席の映像のみの配信でしたが、本格運用からは議場の前後に1台ずつカメラを設置し、議員席・質問席の映像も配信できるようになりました。議員席を映すカメラは、必要に応じて発言者が映るように角度を調整します。



▲議場前後の2台のカメラ。配信用パソコンやカメラなど映像音響機器とインターネット回線工事などを含めて整備しました。



◀議員席を撮影するカメラによるズームアップ画像。議員が自席で発言する際はズームアップにて対応します。

また、試行中は一般質問のみ配信していましたが、本格運用からは本会議すべてを配信します。

YouTube「瑞穂市議会」チャンネルへのリンク、チャンネルの運用方針は市ホームページに掲載していますので、右のQRコードまたはURLからお手持ちのスマートフォン等携帯端末やパソコンでご覧ください。



<https://www.city.mizuho.lg.jp/12119.htm>

令和4年第4回定例会日程（予定）

11月・12月

日	月	火	水	木	金	土
11/27	28	29	30	12/1	2	3
			本会議（初日・議案提案説明）			
4	5	6	7	8	9	10
			本会議（総括質疑・委員会付託）	産業建設委員会	文教厚生委員会	
11	12	13	14	15	16	17
	総務委員会	委員会予備日	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問予備日）	
18	19	20	21	22	23	24
			本会議（最終日・委員長報告・質疑・討論・採決）			
25	26	27	28	29	30	31

※日程は、変更になる場合があります。HPをご覧ください。

編集後記

いよいよ12月議会より本格的に映像配信が始まります。映像配信機材も整い、YouTube「瑞穂市議会」版で本会議の様子を市民のみなさんにご覧いただけます。

議会だよりだけでは伝わらない一般質問や答弁等、市民のみなさんに審議の内容を知っていただくこととなりますので、議員も映像配信を意識し、分かりやすい議会を進める努力をしていきます。

議会だよりも、本議会や委員会等の内容が分かりやすいよう紙面を工夫し届けていきますので、みなさんご覧ください。

議会広報編集委員会

委員長 馬淵ひろし

副委員長 関谷 守彦

委員 棚橋 敏明

委員 藤橋 直樹